

## 金山調節池（柳瀬川）

### 施設概要

金山調節池は、急速な市街化により、浸水被害が多い空堀川や柳瀬川中流域の治水安全度の早期向上を図るため、平成 5 年度に整備が完了した調節池です。柳瀬川の水位が洪水により上昇した際には、越流堤を超えて調節池へ流入し、川の水位が低下すると排水ゲートから自然排水される仕組みとなっています。

調節池は、柳瀬川の段丘面下に位置しているため、湧水が豊富であり、湿地性の植生やヤナギ林等による立体的な緑空間に、多くの野鳥や昆虫、水生生物が生息しているビオトープとなっています。また、調節池内に散策用の浮棧橋を設置しており、柳瀬川に沿った散策コースとして多くの人々に利用されています。

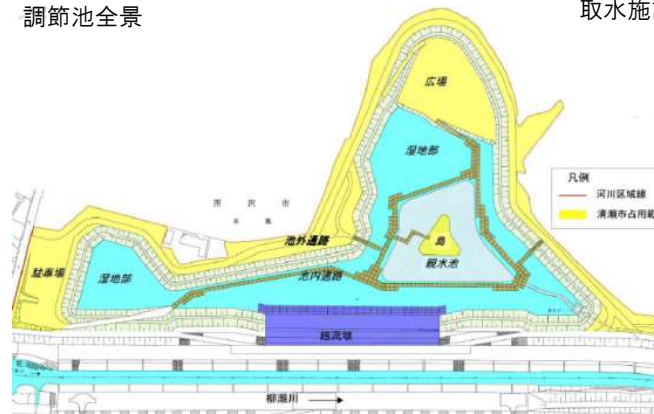
柳瀬川は、埼玉県との境を流れる河川であるため、都と県で整備事業の施行分担を定めた協定を締結し、河川の改修工事を行っています。この調節池を設置したことで、調節池上流から空堀川合流点までの改修工事が可能となり、平成 28 年度に完了しました。



調節池全景



取水施設

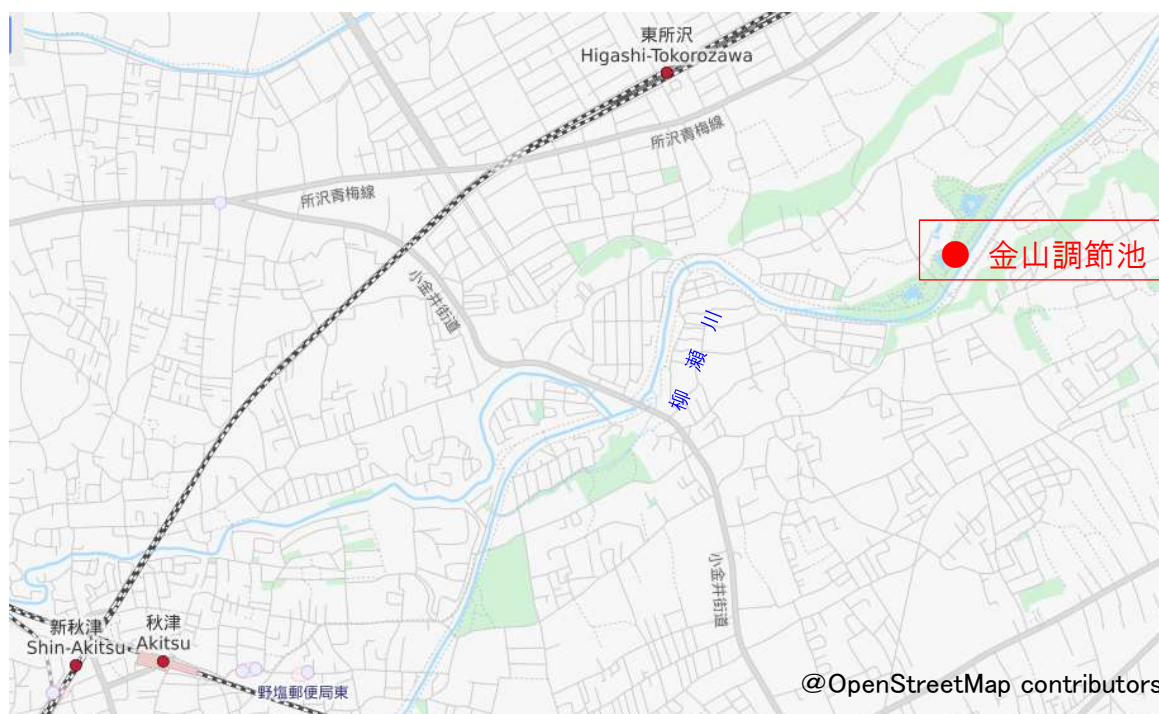


全体平面図

### 施設諸元

位置	清瀬市中里六丁目
完成年度	平成 5 年度
施設形式	掘込式
敷地面積(m <sup>2</sup> )	31,500m <sup>2</sup>
貯留量(m <sup>3</sup> )	46,000m <sup>3</sup>
越流堤延長(m)	100.0m
調節池の上部利用	ビオトープ

## 位置図



調節池位置のQRコード

